非小細胞肺癌 (進行·再発) 1st Line

CDDP+VNR療法

患者 I D: **@PATIENTID** 患者氏名: **@PATIENTNAME**

身長(cm)体重(kg)体表面積(m²)HEIGHT01_Dd/HEIGHT01_Dd#VALUE!

投与スケシ・ュール:1コース21日間使用基準:class ADay8: Class C指示:体重測定毎日起床時

注意: Day4以降も水分摂取が少ない場合や尿量が少ない場合には、輸液を考慮すること

《使用薬剤》

シスプラチン; (CDDP):シスプラチン注(50mg/100mL/V、10mg/20mL/V)

ビノレルビン (VNR): (ビノレルビン) 10mg/V、40mg/V

投与量:

薬剤	投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
ビノレルビン(VNR)	25 mg/m³	#VALUE!		1, 8
シスプラチン	80 mg/m²	#VALUE!		1

〈〈 タイムスケジュール:開始時刻 〉〉

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日; **8月6日** (木) Day1

0時00分 ① 生理食塩液 500mL

2時間で点滴静注

1時45分 内服 アプレピタントカプセル 125mg 1 × (1) シスプラチン開始 1 時間前頃

2時00分 ② 生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 9.9mg

15分で点滴静注

2時15分 ③ 生理食塩液 50mL + ピノレルピン (VNR) 0mg

全開 10分以内で点滴静注(終了後、直ちに④を開始) 0.0mL

<u>※血管痛、静脈炎に注意</u>

2時25分 ④ 生理食塩液 250mL(ビノレルビン終了後直ちに)

全開 20分以内で点滴静注

2時45分 ⑤ 生理食塩液 **700mL** + シスプラチン **0mg**

2時間で点滴静注 0.0mL

4時45分 ⑥ 生理食塩液 500mL

2時間で点滴静注

6時45分 ⑦ ソリタT3号 500mL×3

6時間(2時間×3)で点滴静注

Day2~3; **8月7日** (金) **~ 8月8日** (土)

起床後 内服 アプレピタントカプセル 80mg 1 × (2) 起床後

2時00分 ① 生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg

15分で点滴静注

2時15分 ② ソリタT3号 500mL×3

6時間(2時間×3)で点滴静注

Day8; **8月13日** (木)

2時00分 ① 生理食塩液 50mL + デキサート6.6mg

15分で点滴静注

2時15分 ② 生理食塩液 50mL + ピノレルピン (VNR) **0mg**

全開 10分以内で点滴静注(終了後、直ちに③を開始) 0.0mL

<u>※血管痛、静脈炎に注意</u>

2時25分 ③ 生理食塩液 250mL(ビノレルビン終了後直ちに)

全開 20分以内で点滴静注

REFERENCE

]-

gemicitabine, and cisplatin vinorelbine for advanced non-small-cell lung cancer: four-arm cooperative study in 第9回化学療法プロトコール審査委員会承認: 2009年8月6日 更新:2016年7月14日



.....
